



令和 6年 3月 25日



令和 5 年名古屋港港湾統計速報

(概況)

入港船舶は、隻数が 28,295 隻(前年比 2.5%増)、総トン数が 2 億 1,690 万トン(同 6.1%増)と、隻数、総トン数ともに前年実績を上回った。

総取扱貨物量は、1 億 5,781 万トン(同 3.5%減)と前年実績を下回った。

そのうち、外貿貨物では、輸出は完成自動車、非金属鉱物等の増加により、4,306 万トン(同 2.7%増)と前年実績を上回り、輸入はLNG(液化天然ガス)、衣服・身廻品・はきもの等の減少により 6,599 万トン(同 1.3%減)と前年実績を下回り、全体では 1 億 905 万トン(同 0.3%増)と前年並みだった。

また、内貿貨物では、移出は完成自動車、鋼材等の減少により 2,433 万トン(同 13.3%減)、移入は完成自動車、鋼材等の減少により 2,443 万トン(同 8.7%減)と、ともに前年実績を下回り、全体で 4,876 万トン(同 11.0%減)と前年実績を下回った。

外貿貨物のうち、コンテナ貨物では、輸出は完成自動車、電気機械等の増加により 2,235 万トン(同 3.5%増)となり前年実績を上回ったが、輸入は衣服・身廻品・はきもの、電気機械等の減少により 2,258 万トン(同 6.9%減)となり前年実績を下回り、全体で 4,493 万トン(2.0%減)と前年実績を下回った。

コンテナ取扱個数は、外貿コンテナは 253 万 TEU(同 0.1%増)となり前年並みとなった。内貿コンテナは 16 万 TEU(同 10.1%増)となり、外内貿合わせて 270 万 TEU(同 0.7%増)と前年実績を上回った。

外貿貨物の国別取扱貨物量は、上位 5ヶ国を見ると、輸出においては、中国が自動車部品等の減少により 478 万トン(同 9.7%減)、アメリカが完成自動車等の増加により 458 万トン(同 12.0%増)、オーストラリアが完成自動車等の増加により 302 万トン(同 27.3%増)、タイが完成自動車等の増加により 233 万トン(同 2.1%増)、アラブ首長国が完成自動車等の減少により 229 万トン(同 2.3%減)となった。

一方、輸入においては、オーストラリアが鉄鉱石等の増加により 1,420 万トン(同 6.2%増)、中国が衣服・身廻品・はきもの等の減少により 1,245 万トン(同 0.8%減)、アメリカがとうもろこし等の減少により 532 万トン(同 1.2%減)、サウジアラビアが原油等の増加により 380 万トン(同 8.5%増)、カナダが鉄鉱石等の増加により 376 万トン(同 12.9%増)となった。